

けんこう静岡

第161号

令和7年
(2025年)
4月1日(火)

季刊発行(1月、4月、7月、10月)

発行所
公益財団法人 静岡県予防医学協会

https://www.shsa.net/

(静岡事務所) 〒421-0111 静岡市駿河区丸子新田186-5 (054) 270-5177
(藤枝健診センター) 〒426-0053 藤枝市善左衛門2-11-5 (054) 636-6461
(総合健診センター) 〒426-8638 藤枝市善左衛門2-19-8 (054) 636-6460
(沼津事務所) 〒410-0011 沼津市岡宮1210-1 (055) 921-1934
(浜松健診センター) 〒435-0006 浜松市中央区下石田町951 (053) 422-7800
編集 けんこう静岡編集委員会 印刷 池田屋印刷株式会社

次の感染症に対する県の取り組み

新型インフルエンザ等対策行動計画の改定をはじめとして



静岡県健康福祉部感染症対策課長 塩津 慎一

はじめに

今冬は、国内各地で鳥インフルエンザが猛威を振るっています。養鶏の殺処分数は935万羽、国内飼育数の3.0%に達しています(令和7年2月28日現在)。

この鳥インフルエンザウイルスが変異してヒト・ヒトの伝播性を獲得すると新型インフルエンザへと変化します。過去のスペインかぜ(1918年)、アジアかぜ(1957年)、香港かぜ(1968年)なども、鳥インフルエンザウイルスに由来しています。

このように、感染伝播地域が拡大・継続することにより、鳥インフルエンザが「新型インフルエンザ」となり、次のパンデミックがいつ発生してもおかしくない状況となっています。

新型インフルエンザ等対策行動計画の改定

国では、平時の準備や感染症発生時の対策の内容を、「新型インフルエンザ等対策政府行動計画」として定めており、昨年7月、抜本的に改定しました。

これを踏まえ、県では平成25年9月策定の「静岡県新型インフルエンザ等対策行動計画(以下「県行動計画」という)」を改定しました。(図1及び図2)

県内市町やライフレイン等を担う企業等は、国や県と同様に行動計画を策定しており、今後計画の改定を行うこととなります。行動計画の策定義務がない施設・事業所においても、業務継続計画(BCP)は作成されて

図1 県行動計画改定のポイント

- 時期(準備期、初動期、対応期)、対策項目は政府行動計画に基づき設定
- 時期別に各対策項目で何を行うか整理
- 新型コロナウイルスの経験を踏まえ、対策項目を6項目から13項目に拡充
- 実効性のある訓練の定期的な実施等による平時の準備の充実
- 感染症対策の司令塔となる「ふじのくに感染症管理センター」の役割を追加

図2 県行動計画(改定後)の対策項目

- ※13の対策項目
- (1) 実施体制
 - (2) 情報収集・分析
 - (3) サーベイランス
 - (4) 情報提供・共有、リスクコミュニケーション
 - (5) 水際対策
 - (6) まん延防止
 - (7) ワクチン
 - (8) 医療
 - (9) 治療薬・治療法
 - (10) 検査
 - (11) 保健
 - (12) 物資
 - (13) 県民生活・地域経済の安定の確保
- (下線は新規項目)

いることと思います。ぜひ政府・県行動計画を確認いただき、施設・事業所の業務継続計画の再確認と必要な見直しをお願いします。

感染症対応訓練の実施

行動計画の改定を見据え、昨年10月に新興感染症の発生を想定した情報伝達訓練、患者対応訓練を実施しました。

情報伝達訓練(写真1)では、オンラインで72医療機関と保健所等との連絡調整会議を開催し、患者対応訓練(写真2)では、患者の自宅に見立てた中部保健所から、島田市立総合医療センターまで移送車両による移送を行いました。県ではこのような訓練を来年度以降も引き続き実施していきます。

写真1 情報伝達訓練



写真2 患者対応訓練



インフルエンザの保健所別発生状況

2025年(令和7年)までのデータに基づく

● 概要表示: 保健所別のインフルエンザ発症者数を地図上で確認できます。
○ 詳細表示: 保健所別のインフルエンザ発症者数を地図上で確認できます。

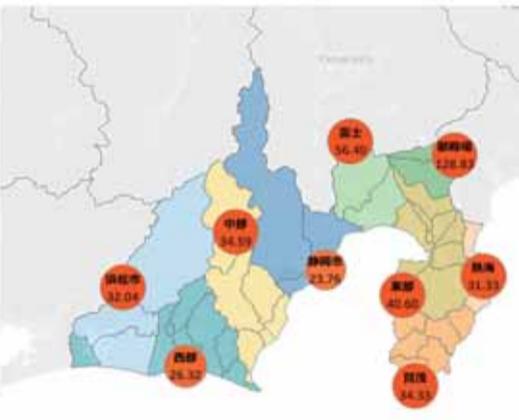


図3 感染症ダッシュボードの1例(インフルエンザの保健所別発生状況)

情報発信の強化
新型コロナウイルス感染症の際にも、わかりやすく、正しい情報の発信が課題となり、行動計画の対策項目に新たに、「リスクコミュニケーション」が追加されたことから、県では昨年10月に、情報発信の強化を目的とした「感染症発生状況見える化ダッシュボード」を稼働させています。

このシステムは、直感的な操作による表示形式の変更やビジュアル的な集計(図3)などが可能となっています。また、過去10年分の感染症の状況をオープンデータ化し、閲覧者が必要とするものを数値・画像データとしてダウンロード・加工・分析することもできます。



静岡県 感染症情報センター

おわりに
新型コロナウイルス感染症の際には、準備不足等から様々な課題が明らかになりました。感染症対応には、「日ごろの備え」が重要と考えています。紹介した情報などを参考に、皆様の施設・事業所の感染症対応力の向上に取り組んで頂くようお願いいたします。
※ 令和7年3月時点

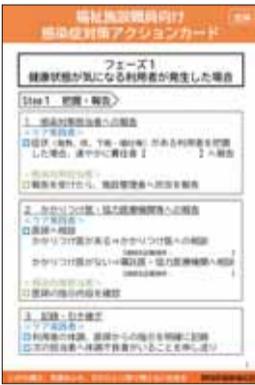


図6 アクションカード

静岡県 福祉施設 感染症対策

図5 掲載資料(手指消毒動画)



皆様の施設・事業所でもこれらのツールを活用して、感染症対応力の向上に取り組んでいただくようお願いいたします。

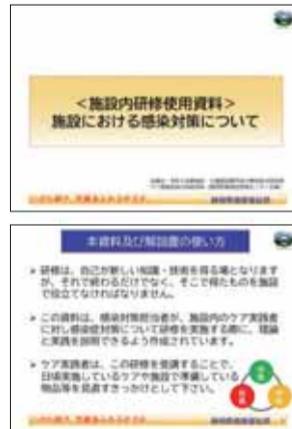


図4 掲載資料(施設内研修資料)

社会福祉施設等の対応力向上支援
新型コロナウイルスの際には、社会福祉施設や医療機関等でクラスターが多く発生したことから、県では社会福祉施設等の感染症に対する対応力の向上に取り組んでいます。会場やオンラインで行う研修のほか、施設内研修や施設内訓練を実施するための資料(図4)や手指消毒などの動画(図5)、アクションカード

年一回は健康チェックを!

健康はあなたの財産です

すこやかな明日のために

人間ドック

脳ドック ものわすれドック

総合健診センター ヘルサポート

〒426-8638 藤枝市善左衛門 2-19-8

TEL 054-636-6460

FAX 054-636-6465

☎ 0120-39-6460